

京都初

世界腎臓デー記念  
街頭啓発 イベント 2019  
in Kyoto

2019/03/14

ゼスト御池

# あなたの腎臓、 気にしたことはありますか？



ゼスト御池  
(寺町広場)

2019年  
3月14日 (木)

## 「世界腎臓デー」

世界腎臓デー記念 街頭啓発イベント2019 in Kyoto

イベント内容 (18時から)

- 適塩みそ汁の試飲
- 血圧測定・相談コーナー
- 腎臓病啓発パンフレット、啓発グッズの配布
- よしお君+うすあ人による啓発



[www.worldkidneyday.org](http://www.worldkidneyday.org)



共催：京都腎臓医会、京都腎臓病血圧検診会、京都腎臓病総合対策推進協議会  
 後援（予定）：京都市、京都市医師会、京都府医師会、京都透析医会、日本高血圧学会  
 京都腎臓病患者協議会、NPO法人日本腎臓病協会、公益財団法人日本腎臓財団  
 腎臓病薬減キャンペーン隊、京都透析食腎臓病食研究会、京滋CKD研究会



© World Kidney Day 2006-2019

# 世界腎臓デー記念 街頭啓発イベント 2019 In Kyoto





啓発ジャンパーを羽織って、いざ開始！

保健師さんによる血圧測定



緊張して少し高めの方も

リズムのよい太鼓で盛り上げる武田会長



塩分0.6%とは思えない出汁の効いたみそ汁で参加者からも“おいしい！”の連発！



寒い日だったので暖まりますっ( ^ ▽ ^ )



ジャンパー、ビブスはJKAより拝借



パンフレット渡しは案外難しいものですが、頑張って500部配布物完売！( ^ ▽ ^ )



よしお君は、皆の人気者！ 京都岡本記念病院の劉先生に入って頂きました( ^ ▽ ^ )



河上先生によるお薬相談（京都薬剤師会）三宅先生、望月先生によるお薬、お食事相談



京都大学（幣先生）、桃仁会病院（荒木先生）、八田医院（東森先生）栄養士さん達



熱心に相談を受ける住田先生（医師相談）



笑顔で相談を受けられる家原先生



神田先生と保健師さん（京都市）



子供を“南京玉すだれ”で楽しませる看護師さん





大人気のよしお君、日本高血圧学会から拝借しました。向日市保健師さん（右）



大抵の方は、よしお君に抱きつきます、乾先生も当然、、。( ^ ▽ ^ )



適塩みそ汁produceの川手栄養士と酒井薬剤師 宇治市適塩始めました！（三好保健師）



よしお君は、皆の人気者！ 京都岡本記念病院の劉先生に入って頂きました(∩▽∩)



近江八幡から 井本看護師（腎キャン）



大活躍の小木曾看護師（八田内科医院）



豪華ツーショット（武田会長、神田会長）



みそ汁は人を笑顔にします( ^ ▽ ^ )

## 開催後記

京都腎臓医会が出来たときから、WKDで街頭啓発をしたいと思っていました。CKD啓発WGリーダーの宮田先生と偶然に町中で出会ったときに、『ほんまにやる？、やっぱりやろう！』と決まったものの、どこでやる？知り合いを通じて京都駅ビル管理会社に問い合わせたところ、通路でビラ配りだけでも25万円戴きますと、、すぐに電話を切ったのを覚えています。糖尿病医会会長の鍵本先生や京都府の竹原さんにも相談して、ゼスト御池に決定！高血圧学会からよしお君、日本腎臓病協会からジャンパー、啓発ビラ、そして目立つためには何か？そうだ、幟（のぼり）を作ろう！宮田先生推薦のデザイナーにかわいいイラストを作ってもらい、のぼり制作会社に依頼、費用は京都腎臓病総合対策推進協議会に工面して頂きました。

いざ、3月14日の当日、写真には納められませんでしたでしたが、和田先生、青木先生、猪原先生など、本当に多くの方に立ち寄って頂き大変心強く思いました。

ビラ配り、適塩みそ汁、血圧測定、医師、栄養士、薬剤師による相談コーナー、よしお君との交流など、どれをとっても一致団結した活動になったと思います。今回は年末からの即席準備だったのですが、来年の世界腎臓デーに向けて、もう少しじっくりとプランを練って取り組みたいと思います。今度は、平日ではなく土日などに河原町広場などもう少し大きなところで、舞台を作ったの講演会や健康コーナーなどのイベントを企画してみたいと思っています。

『京都から透析になる方を一人でも減らす！』ためにこれからも皆様のご協力をお願いすることも多いかと存じますが、今後とも宜しくお願いします。

2020年オリンピックイヤーにも  
街頭啓発活動を開催しますので、その時にも  
ご協力を宜しくお願いいたします( ^ ▽ ^ )

